

ABSTRACT OF THE DISCLOSURE

プロセスユニットのエンコーダでは、メインユニットのCPUにより出力された識別符号を設定されている論理でエンコードして得られる応答符号をメインユニットに返送する。エンコーダの論理は変更可能としておく。エンコーダには出荷時には第1論理を設定しておく。使用開始後は所定のルールに基づいて定まる第2論理をCPUの制御の下にエンコーダに設定する。メインユニットでは、プロセスユニットのエンコーダに設定した第2論理を記憶しておく。メインユニットのエンコーダで第1論理および記憶してある第2論理のそれぞれで識別符号をエンコードして得られる正規符号のそれぞれと応答符号とをコレータで照合する。そしてCPUは、コレータでの照合結果に基づいてプロセスユニットの状態を識別する。